



値上げ影響の織込み方

2023年1月27日
沖縄電力株式会社

沖縄電力株式会社：値上げ影響の織込み方

一般的には電気は必需財であり、価格に対する需要の変動は大きくないとされておりますが、今般の大幅な値上げにより、お客さまの節電行動などの影響で需要は減少する可能性もあります。しかしながら、弊社の電気料金の値上げ改定は1980年以来であり、現在の社会、生活環境の中でどの程度節電行動による影響があるのか想定することは困難であります。

また、2022年度においては、燃料費調整の上限を撤廃した新電力の料金に比べ、上限が設定されている弊社の規制料金が一時的に低い状況となっておりますが、料金改定後は燃料単価の上昇が反映された料金水準となり、2022供給計画策定当時の競争環境と同等の状況に戻るものとみているため、値上げ影響は考慮しておりません。